無額	鶴丁業高領		開講年度 令和04年度(2022年度)	授業科目	電気情報工学実験Ⅲ B					
	礎情報		,	- 1.~/	,	,					
科目番号		0042		科目区分	専門 / 必	·····································					
授業形態		実験・実		単位の種別と単位							
開設学科電気情報			•	対象学年	4	2					
開設期		後期	±)	週時間数	4						
<u>//100////</u> 教科書/勃			指導書(プリント)を配布する	ZE-VILIXA	(-d)=03X						
担当教員			5.并上泰仁								
到達目		/SLATT OCE									
1 オペ	パアンプの応	用回路の設計 述言語を用い て, ネットワ	・製作ができる。 た回路設計ができる。 ークの構築ができる。								
ルーブ	リック										
			理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベ	いの目安	未到達レベルの目安					
評価項目1			オペアンプの応用回路の設計・製 作ができる。	オペアンプの応用 作が大まかにでき		オペアンプの応用回路の設計・製作ができない。					
評価項目2			ハードウェア記述言語を用いた回 路設計ができる。	ハードウェア記述 路設計が大まかに	できる。	路設計ができない。					
評価項目			ルータを設定して, ネットワーク の構築ができる。	ルータを設定して の構築が大まかに	, ネットワーク できる。	ルータを設定して, ネットワーク の構築ができない。					
		項目との関	• •								
学習・教	育到達度目	標 (D) 学習・	教育到達度目標 (G) 学習・教育到達	度目標 (I)							
教育方	法等										
概要		【Course The aim: 1. Stud	実験の目的は以下のとおりである。 1. オペアンプの応用回路の設計・製作方法を習得する。 2. ハードウェア記述言語による回路設計方法を習得する。 3. ルータを設定して、ネットワークの構築方法を習得する。 【Course Objectives】 The aims of the experiments the class are as follows. 1. Students will learn a design and the production method of the applied circuit of the op-amp. 2. Students will get working knowledge of advanced HDL techniques 3. Students will learn a router setting method and a network construction method.								
授業の進	差め方・方法		【授業方法】 3テーマずつを, 1テーマに4週間かけて行う。また, 創造力を伸ばすために自主実験を行う。								
		定期試験	【定期試験の実施方法】 定期試験は実施しない。								
注意点		成績は, ,講義の 到達目標 【履修上 15分以上	【成績の評価方法・評価基準】 成績は、それぞれのレポートの課題について口頭試問を行った上で点数をつけ、その平均とする。レポート点の他に , 講義の受講状況, 実験の取り組み姿勢を総合的に考慮して成績を評価する。 到達目標に基づき、その到達度を評価基準とする。レポートが未提出の場合は60点以下の評価とする。 【履修上の注意】 15分以上の遅刻は, 1時間の欠席とする。 ま習明を美田 , 丁見 電点 実際田 / - トを持念する								
		 【連絡先 舩木 英	実習服を着用し、工具、電卓、実験用ノートを持参する。 【連絡先】 (e-mailのアットマークは@に変えること。) 舩木 英岳 研究室: A棟3階(A-314), 内線電話: 8968, e-mail: funakiアットマークmaizuru-ct.ac.ip								
		井上 泰		,		31					
授業の	属性・履	 修上の区分									
	<u>//3/14 //2/</u> ティブラー:		□ ICT 利用	□ 遠隔授業対応		□ 実務経験のある教員による授					
				,		, = 1 -2.2.2.0					
	·画										
人不可	7	週				堙					
後期		1週	<u> </u>		でっこの判注日	次					
		2週	<u>シンハス内谷の説明、オリエンテーと</u> オペアンプの基本回路の測定法		1						
		3週	オペアンプの壁本回路の測定法 オペアンプの増幅回路の設計・製作								
	3rdQ	3週 4週	tペアンプの増幅回路の設計・製作								
		5週	マルテハイフレータなこの設計・製作 オペアンプ応用回路の自由製作								
		5週									
		7週	基本回路の設計								
		8週	応用回路の設計(FF, 分周回路)		2						
			総合演習		2						
	4thQ	10週	実機によるネットワークの構築(1)		3						
		11週	実機によるネットワークの構築(2)	亜カロスコレニート 一	3						
		12週	実機によるネットワークの構築(3)		3 3						

		実機によるネットワークの構築(4)パスワードリカバリ				3						
	14週 レポート作成および提出											
15週 レ				- 卜作成およて								
	16	5週										
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標												
分類 分野				学習内容	学習内容の到達目標				到達レベル 授業週			
評価割合												
	試験		発	表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他		合計		
総合評価割合	0	0			0	0	100	0		100		
基礎的能力	0	0			0	0	0	0		0		
専門的能力	0	0			0	0	100	0		100		
分野横断的能力	0	0			0	0	0	0 0		0		